

野田市立あおい空指定管理者候補者選定委員会 (フォローアップ) 会議録概要

開催日時 令和5年2月17日(金) 午前9時45分から午前10時5分まで
開催場所 野田市役所4階 職員控室
出席委員 総務部長(副委員長)、福祉部長、行政管理課長、管財課長
欠席委員 副市長(委員長)、企画財政部長
事務局 障がい者支援課、行政管理課

1 開会

<副委員長から開会の言葉>

2 議事

令和4年度野田市立あおい空(4月~12月)業務報告書及び令和5年度野田市立あおい空業務計画書の審査について

<事務局から令和4年度野田市立あおい空(4月~12月)業務報告書及び令和5年度野田市立あおい空業務計画書について一括して説明>

<審議の概要>

- 緊急時の危機管理のための対策について、水害を想定した避難訓練を委託業者の協力を仰いで実施したとあるが、具体的にどのような訓練を行ったか。
→ 水害発生時の避難先として想定している野田ガスホールの駐車場で車いす乗降を行い、車いす利用者の移動経路の確認を行った。送迎業務委託業者の協力を得て訓練を行った点は、前年度と変わらないが、今年度は避難確保計画に沿った訓練となるように訓練時の車両の走行経路を統一した。加えて、バスの車いすリフトが故障した場合を想定し、手動で車いすを乗降させる訓練を行った。

- 施設は最大浸水深何メートルの区域に位置しているか。
→ 0.5メートル以上1.0メートル未満の区域に位置している。

- 日中一時支援、短期入所のための具体的な方策について、利用希望にキャンセルがあった場合には、どのように対応したか。
→ 日中一時支援において、利用希望者が前日までに利用希望を取り消していた場合には、ほかの利用者の利用希望を受け入れた。令和4年度の受入れ実績は、令和5年1月時点で3件である。また、令和3年度の受入れ実績は3件であった。

- 委託実施状況のバス運行業務について、送迎バスの降車時における利用者の置き去り対策について説明してほしい。

→ 送迎業務については、施設職員及び送迎業務委託先職員の二人以上で従事している。利用者の乗降が終わった後、荷物の積込み及び積卸し漏れがないか等を含め、必ず複数職員で目視による確認を行っている。

○ 収支状況報告について、説明欄に「職員欠員・退職等に伴う給与の減」とあるが、人員不足を理由に本来提供すべきサービスが提供できなかったことはないか。

→ 施設におけるサービス提供については、主に利用者に対する入浴サービス及び食事の提供を含む日中活動の支援が挙げられる。当該サービスの提供については、常勤職員が時間外勤務で対応したことや、管理者及びサービス管理責任者が業務を補佐したことで利用者へのサービスの質を落とさずに対応した。

○ 利用できる日が週二日から週一日に制限されるようなこともなかったか。

→ 利用日の制限はなかった。

○ 研修計画について、令和4年度はオンライン研修を受講しているが、令和5年度は対面研修を計画しているか。また、オンライン研修の評価を教えてください。

→ 令和5年度に受講する研修は、全て対面研修を計画しているが、主催者がオンライン研修を実施する場合には、オンラインによる受講ができるように対応する。オンライン研修の評価については、施設から会場までの移動時間が発生しないため、研修終了後速やかに担当業務へ戻れることが利点であると考えている。不便な点としては、通信環境により受講が円滑に進まないことが挙げられる。

○ 収支計画の常勤職員給与について、今年度の予算額より増となっているが、人員確保の目途はあるか。

→ 生活支援員及び看護職員共に、職員の確保が難しい状況のため、人材紹介会社の活用や、募集する職員の勤務形態を非常勤職員から常勤職員へ変更する等の工夫を行い、募集している。

○ 収支計画について、光熱費の市場価格高騰に伴い、電気料金の予算額を増額しているが、そのほかの予算で、指定管理者の経営努力で予算を縮減できる項目はないか教えてください。

→ 既に、消耗品の節約や節電、節水など、可能な限りの支出削減の方策を実施しており、これ以上の縮減は難しい。

<審議の結果>

令和4年度野田市立あおい空（4月～12月）業務報告書及び令和5年度野田市立あおい空業務計画書について承認

3 閉会